

財務省第10入札等監視委員会
平成29年度第2回定例会議議事概要

開催日及び場所	平成30年1月23日(火) 広島合同庁舎1号館会議室	
委員	委員 二村 博司 (広島大学大学院社会科学研究所 教授) 委員 山田 希恵 (アイル公認会計士共同事務所 公認会計士) 委員 内田 喜久 (内田法律事務所 弁護士)	
審議対象期間	平成29年7月1日(土) ~ 平成29年9月30日(土)	
契約の概要説明	審議対象期間における契約案件の概要	
抽出事案	4件	(備考)
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 : 広島合同庁舎電話交換システム更新工事 契約相手方 : NECネットエスアイ株式会社中国支店 (法人番号 6010001135680) 契約金額 : 20,520,000円 契約締結日 : 平成29年8月2日 担当部局 : 中国財務局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : 「安定的な資産形成について考えるシンポジウム」 開催に係る運営等業務 契約相手方 : 株式会社アシスト (法人番号 3240001000427) 契約金額 : 1,032,210円 契約締結日 : 平成29年9月13日 担当部局 : 中国財務局
競争入札(公共工事)	1件	契約件名 : 広島西税務署非常用電源設備改設工事 契約相手方 : 株式会社アクア (法人番号 1240001000271) 契約金額 : 13,500,000円 契約締結日 : 平成29年9月11日 担当部局 : 広島国税局
競争入札(物品役務等)	1件	契約件名 : 広島国税局クライアントパソコン等の設定作業等 契約相手方 : 株式会社SSマーケット (法人番号 7010101010238) 契約金額 : 3,440,880円 契約締結日 : 平成29年8月29日 担当部局 : 広島国税局
委員からの意見・質問、それに対する回答等	下記のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【抽出事案の説明及び審議】</p> <p>1 広島合同庁舎電話交換システム更新工事</p> <p>ISOやプライバシーマークの取得等、応札者の要件が厳しい理由は何か。</p> <p>参加資格等級を本来のA等級から1級下位のB等級に拡大することは検討しなかったか。</p> <p>電話交換機の調達と設置工事を分割発注することは検討しなかったか。</p> <p>2 「安定的な資産形成について考えるシンポジウム」開催に係る運営等業務</p> <p>前回発注した同様の業務では4者の応札がありながら、今回1者となった理由をどう考えるか。</p> <p>一者応札が増加している中であっては、国から応札を働きかけるのが合理的であり、指名競争か、あるいは指名まで行かなくとも情報提供を工夫する必要があるのではないか。</p> <p>3 広島西税務署非常用電源設備改設工事</p> <p>契約金額が高額となった理由は何か。</p> <p>4 広島国税局クライアントパソコン等の設定作業等</p> <p>低価格による入札となった理由は何か。</p> <p>低価格での業務で適正に履行されたのか。</p>	<p>本庁舎には省庁の地方ブロック機関や防災関連官署が入居しており、情報セキュリティ管理等に配慮した適切な施工を求めたためである。</p> <p>工物品質の担保を重視したこと、また、複数のA等級事業者が参加可能な仕様としたことから、等級拡大は行わなかったものである。</p> <p>業務の遂行に問題を生じさせないよう、システム更新を実施する必要があることから、同一業者への発注が適当と判断したものである。</p> <p>理由は明確でないが、時期的な要因あるいは業者の多忙が考えられる。</p> <p>今後、情報提供の方法については工夫したい。</p> <p>非常用発電設備の改設工事における金額の多寡については、受注業者による「自家発電機」の調達額によるところが大きい。</p> <p>なお、「自家発電機」は、既製品を購入するわけではなく、発注者から受注があつて、製作するものであり、工期のほとんどを非常用発電機の製作に費やし、大量生産されるものではないことから、契約金額が高額なものとなっている。</p> <p>作業期間が特定され、かつ、作業場所が2箇所であったため、契約業者の企業努力（作業員の作業効率化による人件費コストの削減、交通費・宿泊費等の経費削減）によって、低価格による入札となったと判断しており、同社から入札金額内訳の確認等を行ったうえで、業務内容が履行可能であると判断し、契約に至ったものである。</p> <p>今回の業務履行については、スケジュール的にも順調に実施され、履行後から現在までの間にパソコン等の不具合も発生することなく使用できているため、適正に業務履行されたと判断している。</p>